

「脳神経外科」 第 25 巻 総目次

1997 年 (第 1 号 - 第 12 号)

数字は通巻頁数, () は号数

〔扉〕

脳卒中は脳外科へ……………端	和夫…	5 (1)
脳神経外科医に要求されるもの…榊	寿右…	99 (2)
わが道……………長島	親男…	195 (3)
入局説明会……………柴田	尚武…	297 (4)
うまい学会発表のコツ……………植村	研一…	397 (5)
義理と人情とやせ我慢……………朝長	正道…	493 (6)
患者にやさしい脳神経外科医……………森	惟明…	585 (7)
Hands-on workshop について思 うこと		
……………中川	洋…	679 (8)
NO MAN ALONE……………永廣	信治…	775 (9)
「天寿がん」について……………松谷	雅生…	873 (10)
真夏の夜の夢-入局ドラフト制……………脇坂信一郎		975 (11)
未知なる世界へ……………吉井與志彦		1065 (12)

〔総 説〕

Cushing 病の診断: 最近の動向		
……………寺本	明…	7 (1)
体内埋め込み用 programmable pulse-generator を用いた脳 機能外科: 不随意運動の脳深 部刺激療法を中心に		
……………片山	容一…	101 (2)
世界の保健医療: 新しいパラダイ ムを求めて		
……………若井	晋…	299 (4)
遺伝子治療と脳神経外科		
……………吉田	純…	495 (6)
傍鞍部腫瘍の解剖と手術選択		
……………河瀬	斌…	681 (8)
グリオーマ細胞の分化誘導の試み		
……………坂井	昇・竹中 勝信 酒井 秀樹・吉村 紳一…	875 (10)
細菌性脳動脈瘤		
宮澤 隆仁・島 克司……………		1067 (12)

〔解剖を中心とした脳神経手術手技〕

深部および機能的重要な領域におけ るグリオーマの手術: 機能的 マッピング, 術中モニター, ナビゲーションの応用		
松本 健五・富田 享・大本 堯史…		17 (1)
脊髄動静脈奇形の手術		
宮本 享・永田 泉・菊池 晴彦…		109 (2)
内視鏡を応用した経蝶形骨下垂体 腺腫摘出術		
北野 昌彦・種子田 護……………		197 (3)
海綿静脈洞部腫瘍の手術		
玉木 紀彦・中村 貢……………		399 (5)
感覚運動領動静脈奇形の手術: 機 能を中心に		
佐野 公俊・加藤 庸子・神野 哲夫…		505 (6)
頭蓋内-頭蓋内バイパス手術		
……………宝金 清博…		587 (7)
側脳室内病変に対する anterior interhemispheric transcallosal approach		
名取 良弘・福井 仁士 アルバート L ロートン Jr……………		777 (9)
水頭症に対する神経内視鏡手術		
岡 一成・朝長 正道……………		883 (10)
側頭葉てんかんに対する側頭葉下 面からの手術		
堀 智勝・近藤 慎二・竹信 敦充…		977 (11)

〔研 究〕

前・中頭蓋底手術に伴う合併症		
徳富 孝志・重森 稔・平野 実 坂口 伸治・清川 兼輔・早川 宏司 田井 良明……………		29 (1)
シャントを行わない水頭症の治 療: 第 3 脳室底開窓術		
小林 憲夫・上川 秀士・三宅 茂 山元 一樹・児島 範明・玉木 紀彦…		35 (1)

Transcranial Doppler 法による頸

部頸動脈狭窄病変由来の微小

塞栓の検索

秋山 義典・坂口 学・善本 晴子

長束 一行・戸高 健臣・野村 素弘

澤田 元史・森本 将史・山本 聡

橋本 信夫…………… 41 (1)

肺癌よりの転移性脳腫瘍の治療方

法について: performance

status の推移よりの検討

中川 秀光・萩原 靖・山田 正信

森内 秀祐・岩月 幸一・中村慎一郎

宝来 威…………… 117 (2)

術中 SEP モニタリングによる中

心溝の同定: 陽性電位 P20

と P25 の鑑別の重要性和術

中ビデオを利用した簡便な同

定法

並木 淳・大平 貴之・石原 雅行

戸谷 重雄・中務 正志・村瀬 活郎… 123 (2)

小児の髄膜腫: 5 例の臨床的検討

……………萬代 和弘・玉木 紀彦

倉田 浩充・江口 貴博… 131 (2)

後頭蓋窩硬膜動静脈奇形の組織学

的検討

百次 仁・六川 二郎・山城 勝美

石川 泰成・奥山久仁男・戸田 隆義… 137 (2)

頸部内頸動脈動脈瘤の外科治療:

治療経験と手術方針について

……………長澤 史朗・川西 昌浩

多田 裕一・太田 富雄… 143 (2)

脳室穿刺に伴う局所脳循環代謝の

変化について

中島 重良・水野 誠・鈴木 明文

安井 信之・上村 和夫…………… 205 (3)

肺癌よりの転移性脳腫瘍に対する

CDDP と 5-FU 併用による

biochemical modulation che-

motherapy の効果

中川 秀光・山田 正信・萩原 靖

金山 拓司・岩月 幸一・森内 秀祐… 215 (3)

聴神経鞘腫摘出後の顔面神経機能

に影響する因子

黒川 泰任・上出 廷治・端 和夫… 225 (3)

Propofol 静脈麻酔による機能的

脳神経外科手術の術中モニタ

リング

……………福多 真史・亀山 茂樹

野口 良子・田中 隆一… 231 (3)

脳主幹動脈を巻き込んだ頭蓋底部

髄膜腫の治療

佐藤 光夫・松本 正人・児玉南海雄… 239 (3)

急性硬膜下血腫非手術例の自然経

過: CT による急性・亜急性

期の血腫の経時的変化の検討

……………泉原 昭文・織田 哲至

鶴谷 徹・梶原 浩司… 307 (4)

視床痛に対する大脳皮質運動野刺

激療法

藤井 正美・大本 芳範・北原 哲博

杉山 修一・上杉 政司・山下 哲男

城山雄二郎・伊藤 治英…………… 315 (4)

側脳室前半部病変に対する経脳梁

法と経皮質法の比較: 脳室拡

大と可視範囲との関連につい

て

長澤 史朗・三宅 裕治・太田 富雄… 321 (4)

画像誘導手術支援装置を用いた難

治性てんかんの手術

橋詰 清隆・田中 達也・国本 雅之

前田 高宏・米増 祐吉…………… 329 (4)

内頸動脈後交通動脈動脈瘤の手

術: MR 血管撮影の元画像の

有用性について

竹市 康裕・小島 正行・李 英彦

船津 登・京唄 和光・馬淵 順久

津田 永明・長澤 史朗…………… 411 (5)

頸動脈動脈解離に対する治療方法

と長期予後の検討

……………宇野 昌明・上田 伸

新野 清人・西谷 和敏… 417 (5)

未破裂脳動脈瘤の手術適応と危険

因子

……………村田 高穂・下竹 克美

宮川 秀樹・大畑 建治… 425 (5)

合成三次元 SPECT を用いた転移

性脳腫瘍の radiosurgery 後

極早期の効果判定: 腫瘍代謝

と周囲低血流領域の数量的検

討

周郷 延雄・柴田 家門・根本 匡章 根本 暁央・大石 仁志・黒木 貴夫 清木 義勝・寺尾 榮夫・高橋 秀樹 高野 政明・杉田 純一……………	515 (6)
低体温の cortical spreading de- pression (CSD) に及ぼす影 響について 上田 守三・渡邊 徳明・牛久保行男 笠井敬一郎・都築 隆・青木 和哉 山崎 泰行・鮫島 寛次……………	523 (6)
Mild barbiturate-moderate hypo- thermia therapy の臨床経験: 自験例 152 症例の検討 朴 永銖・石川純一郎……………	529 (6)
頭蓋内腫瘍摘出術の術前検査とし ての MRI 高速 FLAIR 法の 意義 中口 博・佐々木富男・桐野 高明 大久保敏之・林 直人……………	599 (7)
頭部銃創例の臨床病理学的研究 志村 俊郎・向井 敏二・寺本 明 戸田 茂樹・山本 保博・中村 俊彦 高取 健彦・遠藤 任彦……………	607 (7)
嗅神経系を保存する frontal transbasal approach ……………河内 正光・富田 享 浅利 正二・大本 堯史…	613 (7)
傍矢状部白質-脳梁-基底核損傷: びまん性軸索損傷に伴う痙性 片麻痺の画像所見 益澤 秀明・久保 俊朗・金沢 至 神谷 博・中村 紀夫……………	689 (8)
破裂椎骨動脈瘤に対する proxi- mal clipping 術後評価におけ る三次元 CT 血管造影法 (3D-CTA) の有用性 田原 重志・池田 幸穂・野手 洋治 寺本 明・諫山 和男・高木 亮 隈崎 達夫……………	695 (8)
成人慢性硬膜下血腫の血腫外膜お よび硬膜の組織学的検討 ……………田中 輝彦・藤本 俊一 斎藤 和子・貝森 光大…	701 (8)
頸部頸動脈狭窄病変由来の微小塞 栓発生に影響を及ぼす因子の	

検討 秋山 義典・善本 晴子・長東 一行 戸高 健臣・野村 素弘・澤田 元司 森本 将史・橋本 信夫……………	707 (8)
未破裂脳動脈瘤の術前スコアリン グと手術合併症 松本 勝美・赤木 功人・安部 倉信 前田 泰孝・加藤 天美・甲村 英二 早川 徹……………	785 (9)
内頸動脈血栓内膜剝離術後評価 の手段としての Transcranial Doppler 法による微小塞栓検 索の有用性 秋山 義典・善本 晴子・長東 一行 戸高 健臣・野村 素弘・澤田 元史 森本 将史・小島 昭雄・橋本 信夫…	791 (9)
開頭手術時の頭皮創一次閉鎖に対 する組織伸展法の応用 大西 清・丸山 優・澤泉 雅之 岩平 佳子・清木 義勝……………	795 (9)
脳神経外科領域における MRSA 保菌者に対する補剤の効果 刈部 博・隈部 俊宏・石橋 安彦 酒井 邦雄・椎名 巖造……………	893(10)
Pure cortical arterial injury によ る急性硬膜下血腫: 自験例 14 症例からの考察 ……………朴 永銖・下村 隆英 奥村 嘉也・榎 寿右…	899(10)
血管撮影にて異常を認めなくも 膜下出血症例の治療方針 安井 敏裕・坂本 博昭・岸 廣成 小宮山雅樹・岩井 謙育・山中 一浩 西川 節・中島 英樹・韓 正訓…	907(10)
眼窩内腫瘍 31 例の治療経験: fronto-orbito-zygomatic ap- proach による全摘出術を中 心に 秋山 英之・近藤 威・鈴木 寿彦 中村 貢・江原 一雅・玉木 紀彦…	913(10)
斜台脊索腫に対する stereotactic brachytherapy 松本 健五・為佐 信雄・富田 享 田宮 隆・古田 知久・大本 堯史…	919(10)
痙性斜頸に対する選択的末梢神経	

遮断術の定量的評価	
平 孝臣・河村 弘庸・谷川 達也	
伊関 洋・今村 強・厚地 正子	
川島 明次・高倉 公朋……………	927 (10)
「動眼神経系」術中モニタリングの	
簡便化:「上眼窩電極」による	
経皮的 compound muscle ac-	
tion potentials 記録	
関谷 徹治・畑山 徹・嶋村 則人	
鈴木 重晴・田村 正人……………	987 (11)
高血圧性脳出血の再出血例の検	
討: その特徴と再発因子につ	
いて	
窪田 惺・三好 明裕・多田羅尚登	
熊井戸邦佳・松谷 雅生……………	993 (11)
MR angiography による硬膜動静	
脈瘤の診断	
藤田 敦史・桑村 圭一・齋藤 実	
高石 吉将・玉木 紀彦……………	1001 (11)
頭蓋内巨大動脈瘤の手術成績: 瘤	
内血栓, 動脈瘤頸部硬化性変	
化合併例の検討	
……………上出 廷治・大滝 雅文	
田邊 純嘉・端 和夫……………	1007 (11)
Magnetic resonance angiography	
と three-dimensional comput-	
ed tomographic angiography	
を用いた未破裂脳動脈瘤の診	
断	
奥山 徹・齋藤 孝次・平野 亮	
高橋 明・橋本 祐治・稲垣 徹……………	1073 (12)
急性硬膜下血腫に対する大開頭小	
硬膜切開および意図的待機的	
手術による血腫除去	
朴 永銖・石川純一郎……………	1081 (12)
内包における錐体路の局在につい	
て: 視床出血の CT 分類と神	
経症状	
辻 篤司・徳力 康彦・武部 吉博	
細谷 和生・井手 久史・中久木卓也	
半田 譲二……………	1091 (12)

[症 例]

頸静脈孔神経鞘腫の 1 例: 95 例	
の文献的考察	

福井 伸二・宮澤 隆仁・大川 英徳	
石原正一郎・寺畑信太郎・玉井 誠一	
島 克司・千ヶ崎裕夫……………	47 (1)
経錐体骨到達法による腫瘍全摘出	
術後難治性髄液漏に対し血液	
凝固第 XIII 因子製剤が著効	
を示した 1 例	
河村 淳史・玉木 紀彦・米澤 一喜	
中村 貢・朝田 雅博……………	53 (1)
Interlocking detachable coil を用	
いて治療した急性期に破裂を	
繰り返した解離性椎骨動脈瘤	
の 1 例	
中田 光俊・池田 清延・立花 修	
山下 純宏・松井 修・野畠 浩司	
宗本 滋……………	57 (1)
術後一過性に無言症を呈した左前	
頭葉星細胞腫の 1 例	
……………国塩 勝三・松本 健五	
浅利 正二・大本 亮史……………	61 (1)
若年者の脳梗塞として発症した特	
発性頸部内頸動脈解離の 1	
例: 神経放射線学的所見を中	
心に	
……………嶋田 淳一・萬代 秀樹	
鈴川 活水・天羽 正志……………	67 (1)
嚢胞を形成した, 脳動静脈奇形に	
よる脳内血腫の 1 例	
坂本 辰夫・大塩恒太郎・間 淑郎	
関野 宏明・田所 衛……………	73 (1)
モヤモヤ病疑診例(片側性)から確	
診例(両側性)へ移行し, 急激	
な悪化を示した 1 成人例	
……………藤原 史利・山田 洋司	
林 成人・玉木 紀彦……………	79 (1)
破裂後 bleb が嚢状動脈瘤様に造	
影された内頸-後交通動脈瘤	
の 1 例	
林 俊哲・佐藤 慎哉・白根 礼造……………	85 (1)
壁内出血により発生した中大脳動	
脈分枝-血栓化紡錘状巨大動	
脈瘤の 1 例	
藤村 幹・関 博文・菅原 孝行	
佐熊 勉・太田原康成・原田 範夫……………	151 (2)
特発性血小板減少性紫斑病に合併	

した慢性硬膜下血腫の1例	丸屋 淳・嘉山 孝正	
宮本 理司・佐々木浩治・大島 勉	朽木 秀雄・安藤 肇史	265 (3)
松本 圭蔵・伊藤 淳子		157 (2)
頭蓋内, 眼窩内進展および多発性		
転移を伴った olfactory neuroblastoma の1例		
佐々木 学・佐藤 雅春・田口 潤智		
尾崎 正義・能勢 和政・花田 正人		
赤井 文治・早川 徹		163 (2)
新疾患概念としての lymphocytic infundibulo-hypophysitis with diabetes insipidus の提唱: 症例報告と文献的考察		
宮城 航一・新垣 辰也・伊藤 竜裕		
古閑比佐志・銘刈 晋・金城 利彦		
新垣 有正・仲宗根 進		169 (2)
嚢胞内を移動する塊をもった症候性ラトケ嚢胞の1例		
桑原 孝之・篠原 義賢		
杉浦 正司・平松 久弥		177 (2)
頭蓋外内頸動脈瘤の1手術例		
山口 智・沖 修一・小笠原英敬		
日比野誠一郎・佐藤 斉・伊藤 陽子		
岡崎 英登		181 (2)
同時期に両側内頸動脈閉塞を来したと考えられた1症例		
山口 智・沖 修一・小笠原英敬		
佐藤 斉・伊藤 陽子・日比野誠一郎		247 (3)
Proximal ligation と STA-MCA bypass で治癒し得た外傷性頭蓋外内頸動脈解離性動脈瘤の1例		
上山 健彦・玉木 紀彦・石原 洋右		
細井 和貴・近藤 威・中村 貢		
朝田 雅博		253 (3)
Terson 症候群を呈した上小脳動脈分岐部破裂動脈瘤の1例: 症例報告と報告例 32 例の検討		
竹内東太郎・笠原 英司		
岩崎 光芳・岩崎 隆		259 (3)
閃輝暗点発作にて発症し gyrectomy にて術中に発作波の消失を確認した localized glioma の1例		
動脈瘤頸部での術中破裂: その原因と対策		
安井 敏裕・坂本 博昭・岸 廣成		
小宮山雅樹・岩井 謙育・山中 一浩		
西川 節・中島 英樹		271 (3)
脳膿瘍後早期に発症した脊髓空洞症の1例		
松本 博之・増尾 修・桑田 俊和		
森脇 宏・尾崎 文教・中井 國雄		
板倉 徹		277 (3)
星細胞腫を合併した von Recklinghausen 病の家族例		
伊藤 陽子・沖 修一・三上 貴司		
小笠原英敬・川本 行彦・佐藤 斉		
山口 智・林 雄三・信藤 肇		283 (3)
前大脳動脈領域における末梢型外傷性破裂脳動脈瘤: 閉鎖性頭部外傷に伴う遅発性頭蓋内出血例の検討		
笹岡 保典・鎌田喜太郎・金本 幸秀		
大塚 博之・崎谷 博征・本山 靖		337 (4)
脳ドックで見つかった脳動脈瘤手術に際しての自己血輸血の使用		
小澤 常德・鎌田 健一・加藤 俊一		345 (4)
急性痴呆にて発症した硬膜動静脈瘻の1例		
中井 完治・梅沢 仁・神山 信也		
大谷 直樹・小野健一郎・加藤 裕		
石原正一郎・島 克司・千ヶ崎裕夫		
加地 辰美		349 (4)
自動釘打ち機による穿通性脳損傷: 外傷性脳動脈瘤合併症例		
作田 善雄・荒井 祥一		357 (4)
Hypertrophic spinal pachymeningitis の1例		
朝本 俊司・杉山 弘行・日野 健		
小粥 正博・林 宗貴・岩間 淳一		
土居 浩・長尾 毅彦・井田 正博		
高橋 学・松本 清		363 (4)
脳室腹腔短絡術後に難聴を呈した低髄圧症の1例		
宮崎 芳彰・富井 雅人・沢内 聡		

池内 聡・結城 研司・阿部 俊昭… 367 (4)	阪上 義雄・高石 吉将・鈴木 俊示
動静脈瘻により四肢麻痺を来した	松尾 武文・玉木 紀彦…………… 467 (5)
た neurofibromatosis	眼窩尖端症候群を呈した眼窩内神
姉川 繁敬・林 隆士・鳥越隆一郎	経鞘腫
祝迫 恒介・栄 俊雅・小笠原哲三	姉川 繁敬・林 隆士・鳥越隆一郎
宇都宮英綱…………… 373 (4)	祝迫 恒介・栄 俊雅・大塩 善幸… 473 (5)
特発性胸髄硬膜外血腫の1例	下顎離断経口腔到達法を施行した
中邨 裕之・富永 悌二・佐藤 慎哉	頭蓋底陥入症の1例
甲州 啓二・吉本 高志…………… 379 (4)	朴 永銖・石川純一郎・松本 真人
片側内頸動脈欠損症に合併した脳	佐藤 宰・大脇 久敬…………… 479 (5)
底動脈動脈瘤の2例	後頭蓋窩急性硬膜下血腫を伴った
杉浦 康仁・宮本 恒彦・竹原 誠也	末梢性後下小脳動脈瘤の1例
平松 久弥・赤嶺 莊一・内山 晴旦… 385 (4)	宮城 敦・前田 浩治・菅原 武仁… 537 (6)
海綿静脈洞進展をきたした蝶形骨	頭部外傷後約30年にわたり消長
洞原発真菌性肉芽腫の1例	を繰り返した頭蓋骨 osteo-
山本 博道・遠藤 俊郎・池田 修二	myelitis の1例
赤井 卓也・栗本 昌紀・高久 晃… 433 (5)	尾上 信二・松原 一郎・西崎 統
激しい頭痛で発症し、特徴的な神	久門 良明・榊 三郎…………… 543 (6)
経放射線学的所見を呈した	原因不明の水頭症に続発した松果
spontaneous intracranial hy-	体部奇形腫の1小児例
potension の2例	……………野下 展生・白根 礼造
木下 泰伸・寺下 俊雄・寺田 友昭	吉本 高志・小沼 武英… 549 (6)
中井 國雄・板倉 徹…………… 437 (5)	側頭骨原発 chondroblastoma の1
Microcatheter が頭蓋内に遺残し	治験例
た脳動静脈奇形の1例	清水 純・海渡 信義・秋葉 洋一
溝上 達也・有田 和徳・中原 章徳	奥田 芳士・田洪 公一・阿部 俊昭
川本 仁志・栗栖 薫…………… 443 (5)	牛込新一郎…………… 555 (6)
脳 SPECT にて観察し得た外傷性	下位脳神経障害を呈さずに頭蓋内
脳血管攣縮の2例	外に伸展した頸静脈孔髄膜腫
平野 亮・橋本 透・小林 康雄	の1例
相馬 文勝・藤原 秀俊・端 和夫… 447 (5)	山本 明敏・本多 良彦・田草川 豊… 561 (6)
脳膿瘍破裂により脳幹部梗塞を来	急性硬膜外血腫所見にて初発した
たした1例	後頭骨原発 Ewing 肉腫の1
……………昆 博之・隈部 俊宏	例
富永 悌二・溝井 和夫… 455 (5)	山下 洋二・隈部 俊宏・小林 智子
難治性前頭蓋底膿瘍の一次的郭清	安孫子 尚・関 博文・吉本 高志… 567 (6)
と腹直筋皮弁を用いた前頭蓋	V-P shunt 術10年後にシャント
底の形成	チューブが小腸に穿通した1
加藤 正仁・加藤 功・浅岡 克行	例
澤村 豊・阿部 弘・山本 有平	金 茂成・今村 純一・池山 幸英
越前谷幸平…………… 461 (5)	自見 康孝・安原 新子…………… 573 (6)
プロテイン S 欠損症による上矢	血栓性静脈洞炎に続発したと考え
状洞-静脈洞交会部巨大血栓	られる硬膜動静脈瘻に対して
症の1例	血栓融解術を試みた1例
藤田 敦史・桑村 圭一・齋藤 実	新井 俊成・大野喜久郎・吉野 義一

田中 洋二・成相 直・平川 公義 根本 繁……………	621 (7)
腹腔鏡による遊離脳室腹腔シャントカテーテルの摘出	
平野 仁崇・笹島 浩泰・峯浦 一喜 伊藤 康信・太田 徹・羽入 紀朋 古和田正悦・田中 淳一・小山 研二…	629 (7)
Nail-gun による頭部顔面穿通性外傷：釘抜去に骨螺子ドライバーが有用であった 1 例	
伊野波 諭・鈴木 聡・福井 仁士 倉富勇一郎・中尾 圭介・宮園 正之 上加世田和文……………	635 (7)
造影三次元 CT scan が手術到達法の術前評価に有用であった	
大後頭孔髄膜腫の 1 例	
金井 真・河野 一彦・上原 貞男…	641 (7)
巨大嚢胞性神経鞘腫の 1 例	
宮城 敦・前田 浩治・菅原 武仁…	647 (7)
腎移植後の多発性脳悪性リンパ腫の 1 例	
雄山 博文・山雄 久美・杉山 敏 松浦 治・村上 栄・池田 公 井上 繁雄……………	655 (7)
一過性に画像学的軽快をみた anaplastic astrocytoma の 1 例	
鈴木 謙介・鶴嶋 英夫・吉井与志彦 山田 雄三・坪井 康次・能勢 忠男…	661 (7)
腎と脳に同時発症した乳児 malignant rhabdoid tumor の 1 例	
森実 飛鳥・中原 一郎・高橋 潤 石川 正恒・菊池 晴彦……………	665 (7)
小石灰化病変が突如急速増大を示した小児天幕上上衣腫の 1 例	
大脇 和浩・谷島 健生・吉益 倫夫 北條俊太郎・藤巻 高光・桐野 高明…	713 (8)
外眼筋麻痺で発症した中頭蓋窩くも膜嚢胞の 1 手術例	
……………酒見 久哲・清田 満 露無 松平・直江 伸行…	721 (8)
STA-MCA 吻合術後消失したと思われる、特発性中大脳動脈閉塞症に合併した脳動脈瘤の 1 症例	

高橋 誠・藤本 司・鈴木 龍太 浅井潤一郎・三代 貴康・保格 宏務…	727 (8)
経静脈的塞栓術中に脳内に造影剤の extravasation を招いた海綿静脈洞部硬膜動静脈瘻の 1 例	
荒木加寿美・中原 一郎・滝 和郎 坂井 信幸・入江 恵子・井坂 文章 大脇 久敬・菊池 晴彦……………	733 (8)
血管内塞栓術により治療したガレック大静脈瘤の 1 例	
川口 務・河野 輝昭・風川 清 本間 輝章・金子 好郎・小泉 徹 堂坂 朗弘……………	739 (8)
上位頸椎硬膜内に発生した xanthogranuloma の 1 例	
雄山 博文・池田 公・井上 繁雄 勝又 次男・村上 栄・土井 昭成…	745 (8)
特発性血小板減少性紫斑病に合併した破裂脳動脈瘤における急性期手術例	
佐々木朋宏・木矢 克造・勇木 清 井川 房夫・岐浦 慎展・魚住 徹…	751 (8)
破裂を来した既知未破裂脳動脈瘤症例	
安井 敏裕・坂本 博昭・岸 廣成 小宮山雅樹・岩井 謙育・山中 一浩 西川 節・中島 英樹……………	755 (8)
真の“PICA communicating artery” aneurysm の 1 例	
鶴殿 弘貴・白石 哲也・辻 武寿 阿部 雅光・田淵 和雄……………	763 (8)
Encephalo-duro-arterio-synangiosis (EDAS) により血管新生のみられた高齢者類モヤモヤ病の 1 例	
加賀 明彦・中野 俊久・堀 重昭 上田 徹・磯野 光夫・笠井 直人…	803 (9)
乳児松果体部 malignant rhabdoid tumor の 1 例	
……………宇都宮昭裕・白根 礼造 昆 博之・吉本 高志…	809 (9)
興味ある MRI 所見を呈した気管支非定型的カルチノイド多発性脳転移の 1 例	

……………近 貴志・原 直行	早川 徹…………… 939 (10)
蘇 牧・高橋 均… 815 (9)	Meckel's cave に発生した epider-
Neurocutaneous Melanosis with	moid の 1 例
Intracranial Malignant Mela-	……………太田 浩嗣・乙供 通則
noma in an Adult: a case	中村 達美・横田 晃… 943 (10)
report	Metaplastic bone formation を伴
……Hiroshi Kimura・Yoichi Itoyama	う脳室内腫瘍の 1 例
Syodo Fujioka・Yukitaka Ushio… 819 (9)	鶴嶋 英夫・亀崎 高夫・野口 昭三
運動野神経腫瘍摘出における	吉井與志彦・能勢 忠男…………… 949 (10)
awake craniotomy と direct	後頭蓋窩髄膜腫摘出術後, 広範な
cortical stimulation による術	脳血管攣縮を呈した 1 例
中 functional brain mapping	楠瀬 睦郎・福田 修・斎藤 隆景
隈部 俊宏・中里 信和・佐藤 清貴	高久 晃・遠藤 俊郎…………… 953 (10)
日向野修一・高橋 昭喜・園田 順彦	gyrectomy 法にててんかん焦点を
川岸 潤・吉本 高志…………… 823 (9)	含めて全摘出し得た難治性向
血管内手術で治療した破裂脳動脈	反発作を呈した tuberous
瘤の 1 剖検例	sclerosis の 1 手術例
太田原康成・菅原 孝行・関 博文	小久保安昭・嘉山 孝正・斎藤伸二郎
藤村 幹・富地 信和…………… 829 (9)	黒木 亮・斎野 真・中島 雅央… 959 (10)
血管内手術にて根治し得た破裂舌	上衣下巨細胞性星細胞腫と腎血管
動脈瘤の 1 例	筋脂肪腫を合併した結節性硬
斎野 真・赤坂 雅弘・中島 雅央	化症の 1 例
嘉山 孝正・近藤 礼・長畑 守雄	野口 哲央・菅野 洋・坂田 勝巳
細矢 貴亮・山口 昂一…………… 835 (9)	所 和彦・小野 敦史・山本 勇夫… 1017 (11)
特発性硬膜下血腫の 3 例	頭蓋底骨折に伴った両耳側半盲の
小松 洋治・上村 和也・安田 貢	1 例
柴田 智行・小林 栄喜・牧 豊	林 拓郎・若本 寛起・島本 佳憲
能勢 忠男…………… 841 (9)	宮崎 宏道・石山 直巳…………… 1021 (11)
動眼神経麻痺で発症した海綿静脈	IDC (Interlocking Detachable
洞部 dermoid cyst の 1 例	Coil) にて塞栓術を行った動
……………仲川 和彦・大野喜久郎	脈瘤の 1 剖検例: 走査電子顕
野尻 武子・平川 公義… 847 (9)	微鏡による検討
Choroid plexus carcinoma の 1 例	小泉 徹・河野 輝昭・風川 清
荒木加寿美・青木 友和・高橋 潤	川口 務・本間 輝章・金子 好郎
野崎 和彦・永田 泉・菊池 晴彦	堂坂 朗弘・田淵 和雄…………… 1027 (11)
横山 瑞香・服部 春夫・秋山 祐一	くも膜下出血と脳梗塞で発症した
久保田 優・横溝 大…………… 853 (9)	解離性中大脳動脈瘤の 1 例
脳梁辺縁動脈非血管分岐部より生	川口 務・河野 輝昭・風川 清
じた破裂脳動脈瘤の 1 例	本間 輝章・金子 好郎・小泉 徹
山下 陽一・鈴木 紀成・清水 健司	堂坂 朗弘…………… 1033 (11)
池田 幸穂・寺本 明…………… 933 (10)	脳転移を来した副腎皮質瘤の 1
海綿静脈洞に進展した上咽頭瘤の	例
1 例	久保田芳則・岩井 知彦・中谷 圭
田口 潤智・佐藤 雅春・佐々木 学	坂井 昇・原 明…………… 1039 (11)
尾崎 正義・花田 正人・久山 純	硬膜より発生した放射線誘発平滑

筋肉腫の1例	
村上 信哉・森岡 隆人・西尾 俊嗣 松角宏一郎・稲村 孝紀・福井 仁士 河野 真司……………1043(11)	
脳室ドレナージ術9年後に瘻孔を 生じ緊張性気脳症となった1 例	
朴 永銖・下村 隆英・奥村 嘉也…1049(11)	
Meningioma en plaque の1例:	
73例の文献的考察	
檜村 博史・別府 高明・和田 司 吉田 雄樹・鈴木 倫保・小川 彰…1097(12)	
脳内出血にて発症したネフローゼ 症候群に伴う上矢状静脈洞血 栓症の1例	
萬代 和弘・玉木 紀彦・倉田 浩充 深田 優子・飯島 一誠・中村 肇…1101(12)	
外傷性基底核部出血の1例: 超音 波誘導穿頭血腫ドレナージ術 による治療例	
柳川 洋一・清住 哲郎・寺井 親則 阪本 敏久・岡田 芳明……………1105(12)	
Cleidocranial dysplasia の1例	
神田 大・加部 茂彦・神吉 利典 佐藤 醇・長谷川頼康……………1109(12)	
亜慢性期の手術によって視野・視 力の劇的な回復がみられた下 垂体卒中	
新島 京・新宮多加志・堀口 聡士…1115(12)	
手術・化学療法にて治療した乳児 anaplastic astrocytoma の1 例	
斎野 真・嘉山 孝正・桜田 香 斎藤伸二郎・佐藤 清……………1121(12)	
動脈瘤の塞栓術で goose neck snare による親カテーテルの 保持が有用であった1例	
松本 博之・増尾 修・桑田 俊和 森脇 宏・寺田 友昭・板倉 徹…1127(12)	
比較的長期間軽微な症状で経過し た肺癌の脳転移, 癌性髄膜炎 の1例	
北原 正和・関 薫・金森 政之…1131(12)	
約2週間の経過で増大した小児の 硬膜外血腫の1例	

金森 政之・関 薫・北原 正和…1137(12)

〔歴史探訪〕

明治期ドイツ医学の導入とスクリ

バ博士の遺産

……………永井 政勝… 859 (9)

〔報告記〕

第5回脳卒中外科国際ワークショ

ップ(5th IWCVS)

……………宝金 清博… 576 (6)

第6回国際脳血管攣縮カンファラ

ンス(6th International Con-

ference on Cerebral Vaso-

spasm)印象記

伊達 勲・小野 成紀…………… 864 (9)

第3回国際定位的放射線外科学会

……………大江 千廣… 966(10)

ヴェトナムでの脳神経外科分野短

期技術協力: Part 1. micro-

scope の導入

羽井佐利彦・原 徹男・近藤 達也

秋山 稔・朝日 茂樹……………1054(11)

第4回国際神経外傷シンポジウム

(4th International Neuro-

trauma Symposium)印象記

片山 容一・川又 達朗……………1144(12)

ヴェトナムでの脳神経外科分野短

期技術協力: Part 2. 第1回

脳神経外科セミナーの開催

原 徹男・羽井佐利彦・近藤 達也

秋山 稔・朝日 茂樹……………1147(12)

〔読者からの手紙〕

スポーツ脳神経外科……………田島 正孝… 90 (1)

回転性眩暈のみの症例にどこまで

画像診断が必要か: 末梢前庭

障害や神経症状を伴わない回

転性眩暈症例のMRI

坂口 新・中岡 勤…………… 289 (3)

読者からの手紙

隈部俊宏・吉本高志…………… 486 (5)

Fisher のCT分類をめぐって

井出 冬章・白井 雅昭…………… 672 (7)

圧可変式シャントバルブと電磁波

の影響について

.....松本 賢芳... 767 (8)

脳室ドレナージチューブの皮下通
し

.....高野 尚治... 866 (9)

〔書 評〕

『Brain Tumor: Research and
Therapy』

編集 Masakatsu NAGAI

.....阿部 弘... 91 (1)

『脳神経外科と麻酔ハンドブック』

編著 デビット J. ストーン・

リチャード J. スペリー・他

監訳 落合 亮一.....河瀬 斌... 851 (9)

『DRPLA——臨床神経学から分
子医学まで』

編集 辻 省次・内藤 明彦・

小柳 新策

.....池田 和彦... 968(10)

『3D 解剖アトラス』

著者 横地 千仞.....坂井 建雄...1146(12)

文献抄録

大西 丘倫...40(1), 314(4)

加藤 天美...60(1), 344(4)

有田 憲生...129(2)

清水 恵司...136(2)

甲村 英二...237(3)

吉峰 俊樹...282(3)

隈部 俊宏...423(5), 705(8)

中里 信和...477(5), 732(8)

富永 悌二...547(6), 839(9)

城倉 英史...559(6), 822(9)

池田 秀敏...645(7), 952(10)

白根 礼造...660(7), 932(10)

稲尾 意秀...999(11), 1025(11)

斉藤 清...1150(12)